



保育所だより



令和4年7月号

中部保育所

TEL63-3221 090-5693-1233

梅雨が明け、夏本番のような暑さが続いていますね。子どもたちは、連日どろんこ遊びや水遊びを楽しんでいます。泥んこ遊びでは、バケツで水をたくさん汲み、泥の山に思いきり流してすべり台のように滑ったり、池のようになったところにジャンプしたりして、歓声を上げています。また、柔らかくなった泥を手足に塗ったり、泥をかためて団子を作ったりと様々な楽しみ方をしています。

今月は、子どもたちが心待ちにしているプールが始まります。暑さに負けず元気に遊べるように、十分な睡眠をとることや早寝早起きの生活リズムに気を付けること、朝食をしっかり食べることなど、心がけていきましょう。

さて、9日には“わいわいまつり”を行います。きりん・ぱんだ・うさぎ組の子どもたちは、まつりを楽しみにしながら発表に向けてはりきって準備しているところです。当日は、ご家族で楽しいひと時を過ごしていただけるよう計画していますので、ご家族お揃いでお出かけください。お待ちしております。

保育目標～夏の遊びを楽しもう。

水遊びやプール遊びを存分にし、身体を思いっきり動かして遊びます。引き続き、泥んこや氷や寒天、シャボン玉、洗濯遊び、ボディペインティングなど、いろいろな素材や感触にふれながら夏の遊びを楽しみます。

生活目標～体を清潔にしよう。

汗をかきやすいこの時期は、着替えたり沐浴やシャワーをしたりして体の汚れを落とし、さっぱりとした気分が味わえるようにします。体を清潔にすることは、夏の季節に多いあせもやとびひ等の皮膚の病気予防にもつながります。

ご家庭でも、毎日洗髪したり、爪をこまめに見て短く切ったりする等、衛生面に気をつけましょう。



☆あそびの様子☆



きりん組
泥山すべり



ぱんだ組
泥山からジャンプ!



うさぎ組
スライムあそび



いす組
泡あそび



ことり組
片栗粉あそび



ひよこ組
水あそび

7月の行事予定

- 1日(金) プール開き 安全の日
- 4日(月)～8日(金) 身体測定週
- 5日(火) あいさつ運動
- 8日(金) 弁当の日
- 9日(土) わいわいまつり
- 11日(月) 「元気いっぱいひらたっ子」撮影
- 12日(火) ◆半日保育士①
- 13日(水) 避難訓練(風水害)
- 14日(木) クッキング:焼きじゃがいも(ぱんだ組)
- 15日(金) 誕生会 布団持ち帰り日
- 18日(月) 海の日【祝日:休所】
- 20日(水) わくわくデー:折り紙教室(ぱんだ組参加)
集金日
- 21日(木) ◆半日保育士②
- 22日(金) 保育所開放日①
- 26日(火) なかよしデー(感触遊び)
避難訓練(火災)
- 27日(水) 修了児交流会
- 28日(木) クッキング:夏野菜ピザ(きりん組)
クッキング:夏野菜ピザ(うさぎ組)
- 29日(金) 布団持ち帰り日



8月の主な予定

- 18日(木) ◆半日保育士③
- 31日(水) プールじまい

◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。



お知らせ

★わいわいまつりについて(9日)

今年度は、午前(りす・ことり・ひよこ組参加)と午後(きりん・ぱんだ・うさぎ組参加)の2部構成で行います。ご家族お揃いでお出かけください。

★わがとこテレビ取材について(11日)

11日(月)は、『元気いっぱいひらたっ子!』の取材があり、登所時から一日の子どもたちの様子を撮影されます。放送日時は次の予定です。

- 22日(金)・29日(金) 午後6時15分～
- 23日(土)・24日(日) 午後7時15分～



夏の衛生について

<布団、午睡時のパジャマ>

夏季は汗をかきやすいので、布団は月2回、パジャマは週2回(水・金曜日)持ち帰りますので、洗濯等ご協力をお願いします。なお、パジャマの着替えはTシャツと半ズボンでもよろしいです。

<履き物>

7・8月はサンダルを履かれてもよろしいです。マジックテープがついているような、足がしっかり固定されるものを選び、分かりやすいところに記名をしてください。ヒールのあるもの、ぞうり、つまかけ、クロックスはやめましょう。

<頭髪>

髪の長いお子さんはしっかりしたゴム(飾りなどのついていないもの)でほどけないように結んできましょう。家庭でのシャンプーの際、仕上げは大人が行いましょう。また、プール遊びやシャワーの際、頭髪が長いとなかなか乾きません。爽やかに過ごすためにも短くされることをお勧めします。

<帽子>

夏季の間は汗をたくさんかきますので、帽子もこまめに洗濯をしてください。

子育てのヒント

「喜び」というプレゼントを交換するのが、子育てです。

人間にとってもっとも大切なコミュニケーションは、「喜びを他者に与え、そして自分も与えられる」ということです。「あなたが好き」とか「かわいいな」という気持ちをもつとそれを言葉に出さなくても相手に心は通じるし、同じような温かい心が帰ってきます。これは言葉を変えると、「喜び」という心のプレゼントをお互いに交換しているのですね。

このプレゼント交換は、子育てそのものです。(中略)

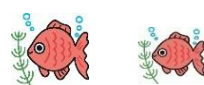
子育てというと、親から子どもへ一方的に愛情を注ぐものだと思ってしまうがちですが、じつは違うのです。

子育ては、心の交流なのです。

そして、子どもの情緒は、こうした感情の交流を基盤に育っていきます。(後略)

参考文献:一部抜粋～佐々木正美 著 「かわいがり子育て」より

ぜひ、お子さんと心のプレゼント交換を!



ご寄贈ありがとうございました

・画用紙、包装紙～保護者様

職員出張のお知らせ ▽午前・△午後からの出張

- 16日 私立保育連盟青年部研修会～岩成
- 25日～27日キャリアアップ研修【幼児教育】～片寄
- *その他、オンラインの研修は当所において受講いたします。